

西部ハマ・アップ 第2期授業づくり講座 11月のご案内

多くの皆さんの参加をお待ちしています！
申込み・問合せは、西部ハマ・アップへ！

※「中学校」には義務教育学校後期課程を含みます。

教材開発 (講座番号 65) 【子どもたちの意欲を高める教材づくり】

オリジナル教材の「ギザギ算(ギザギザン)」等を例示して、子どもたちの学習意欲を高める教材の条件や要素を分析し、「子どもの動機付け」をキーワードにした教材づくりや効果的な活用方法について発信します。

基礎学力・体力向上等、スキルアップを図るための教材開発について興味や関心のある先生方、お気軽にご参加ください。(紹介したい教材がありましたら、ぜひお持ちください)

日時：11月9日(木) 18:00~19:30

場所：西部学校教育事務所

対象：全教員

講師：西部学校教育事務所 小宮 健



中学校社会科 (講座番号 66) 【定期テストの作問スキルをあげよう!】

思考・判断・表現の問題はこれでいいのかな?資料活用の作問は?

多くの先生が試行錯誤しています。ぜひ、スキルをあげていきましょう。

※自分の作成したテスト問題を持参してください。

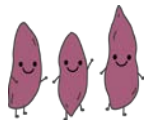
日時：11月10日(金) 18:00~19:30

場所：西部学校教育事務所

対象：中学校・義務教育学校社会科教員

講師：西部学校教育事務所

金澤 昌浩、柿崎 順子、高橋 力



保健体育科 (講座番号 69) 【「技能の道すじ」カードを使用することによる「主体的・対話的で深い学び」につながる授業展開の工夫~球技~】

- ①指導内容を意識した授業づくり
- ②子どもたちの見合いを意識した授業づくり
- ③情報交換、悩み相談等指導内容を意識した教師の声かけや、特性を踏まえた見合いの学習について、一緒に考えてみましょう!

日時：11月15日(水) 18:30~20:00

場所：西部学校教育事務所

対象：体育に興味のある教員、経験の浅い教員、体育が得意でない教員、等皆さんで勉強しましょう。

講師：緑が丘中学校 谷口 昌彦
西部学校教育事務所 合澤 依希子

副校長研修 (講座番号 70、84) 【副校長研修Ⅱ 保護者対応】

保護者が重要なパートナーになるために、副校長として意識することを一緒に考えませんか。

※11月16日と11月30日は、同じ内容です。都合の良い日にいらしてください。

日時：11月16日(木) 18:00~19:30

11月30日(木) 18:00~19:30

場所：西部学校教育事務所

対象：校種を問わず副校長先生

講師：西部学校教育事務所

配島 尚範、小宮 健、池田 千晶



組織開発

(講座番号 75)

【西部 ミドルリーダー養成ゼミナール 第3回】

西部学校教育事務所では、年間5回の授業づくり講座と、具体的な実践プランをもとにした各学校での取組支援を通して、メンターチームや行事の運営などグループのリーダーとして推進力を発揮するために、ミドルリーダーとして必要な資質・能力及び、学校運営への参画意識を高めるための研修を行います。

○対象：採用4年目～10年目までの先生方を対象としています。

○登録：1年間を通しての登録となります。(学校規模に応じて、各学校1～3名まで参加可能です。)

○内容：参加者一人ひとりに応じた目標設定と具体的な実践プランの作成を通じた、資質・能力及び学校運営への参画意識の向上のための研修です。 ※第3回からの参加も可能です。

日時：11月21日(火) 18:00～19:30

場所：西部学校教育事務所

対象：採用4年目～10年目までの先生方

講師：西部学校教育事務所 指導主事



子どもの社会的スキル横浜プログラム

(講座番号 81)

【横浜プログラムで子どもが育つ】 「居場所づくり」& 「絆づくり」②

～一人ひとりが大切にされる魅力ある授業で、いじめが起きにくい学級風土に～

○横浜プログラム基礎講座

指導プログラムとYPアセスメントの基本エッセンスを体験しながら学んでいただきます。明日からの授業、学級経営に活かすことで、児童の誰もが安心できる、自己存在感や充実感を得られるような授業づくりや集団づくりを進められるヒントをお伝えします。また、教師自身が子どもにとって「安心できる存在」となる豊かな感性を磨くための時間を共有しませんか？本講座では、Y-Pアセスメントの見方、支援検討会のもち方についてをテーマにする予定です。

日時：11月24日(金) 18:00～19:30

場所：西部学校教育事務所

対象：全教員 特に、児童支援・生徒指導専任教諭で研修を受けていない方、校内研修を推進される方、学級経営について悩んでいる方等

講師：人権教育・児童生徒課 土井 純、佐久間 大、住田 剛一

西部学校教育事務所オリジナル講座

(講座番号 82)

【横浜市学力・学習状況調査活用ゼミナール④】

■西部学状ゼミの4回目は、実践による仮説の検証をおこないます！

学状ゼミの「具体的な活用」の研究も進んできています。

自分が実践してきたこと、人の実践を聞いていいなと思ったことや考えたことなど、協働的に学び合うことで、さらに充実することと思います。

連続で参加していただければ、得るものが大きいと思いますが、1回だけの参加ももちろんOK！ です。

日時：11月29日(水) 18:00～19:30

場所：西部学校教育事務所

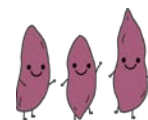
対象：管理職も含め全教職員

講師：<予定>

横浜市立大学データサイエンス推進センター副センター長 教授 土屋 隆裕 氏

横浜薬科大学教授 福田 幸男 氏

西部学校教育事務所職員



■■ 西部学校教育事務所・西部ハマ・アップ ■■

所在地：横浜市保土ヶ谷区仏向町845-2 横浜市特別支援教育総合センター2階

アクセス：相鉄線「和田町」駅下車 徒歩6分 TEL：336-3741 FAX：336-3761



Let's challenge!

授業づくり講座

プログラミング教育 入門 パート2

教育委員会指導企画課

日時

会場

情報教育担当

11月24日(金)

保土ヶ谷区

※申込は西部ハマアップへ

18:00~19:30

仏向小学校

ご注意

申込案内一覧から内容
を変更しています

平成32年度から小学校でも実施される「プログラミング教育」をテーマにした講座です。

講座では、プログラミング教育の目的や意義、課題などについて実践事例をもとにご説明します。

また、DeNAのご協力のもと、模擬授業を行います。各学校に配当されたタブレット端末 iPad を使って、すぐにできる「プログラミング」を、児童になったつもりで体験してみませんか。



【電車】

相鉄線和田町駅下車
徒歩7分

【バス】

仏向小学校下車
徒歩1分

こんな疑問、不安がありませんか？

プログラミング教育で、どんな学習をさせるの？

英語や道徳科を充実させるのに、プログラミングなんて・・・

授業中にゲーム作りさせて本当に大丈夫？

教科と関連付けてプログラミングを体験させるって難しそう・・・

プログラミングを体験した児童はこう語る！

身の回りのものにほとんどプログラミングが入っているのがわかりました。

科学的理解

プログラミングは順番が大切だと思いました。数字も変わると動きがだいぶ変わることがわかりました。

試行錯誤

プログラミングは考えて操作をするので、自分の発想力がのびたと思う。

創造性

プログラミング的思考

今後各校の iPad に配信されるプログラミング用の最新アプリ等を活用します。